

かたむきやま  
宮崎・傾山 (1,605m)



5月5日(日)

～最短コースでアケボノツツジの傾山山頂へ

実施日 2019年5月5日(日) ガイド: 池田俊明 参加料: 9,500円 体力度: 3.0 標高差: 約500m 行動時間: 約5.0時間	
集合場所 金立SA下のP . . . . . 5:30 市役所西側 . . . . . 5:45 諸富支所 . . . . . 6:00 みやま柳川道の駅 . . . . . 6:30	
ガイドクラブ: 0952-37-0577 当日(池田): 080-1772-8359	

<行程> ※タイムスケジュールは道路・天候状況などで変わることがあります。

みやま柳川 IC=嘉島 JCT=日之影=登山口(ストレッチ) 10:20~10:40……九折越小屋(中食) 11:40~12:10…傾山山頂 13:50~14:10…九折越 15:20~15:30…登山口(ストレッチ) 16:30~16:50…温泉(入浴) 18:20~19:10=諸富支所 23:00=佐賀市役所西 23:15=金立SA下のP 23:30

※ お風呂は「日之影温泉駅」を予定。(☎: 0982-87-2690)

<山とコースの概要>

「傾山(かたむきやま)」は、宮崎県日之影町、大分県宇目町・緒方町の二県三町にまたがっている。祖母山と共に宮崎県の名峰とされており、祖母傾山系で最も東に位置している。

傾山への登山ルートは複数あるが、今回は林道を長く走らざるを得ないが、最短で体力が要らないルートで山頂を目指す。登山口へは日之影町から北へ向かい、黒仁田林道に入り登山口へ向かう。登山口から北に向かい、水場を過ぎて急登を越えると稜線にでる。

九折越とよばれている場所で幕営も出来る広い場所になっている。左上には九十九越小屋があり宿泊が出来る。九折越は四差路で左(西)へは祖母山へ、北へは九折登山口、右(東)へは傾山である。

四差路から樹林帯のなだらかな道を進む、センゲン尾根と呼ばれており途中でわかりにくい1378mのピークを過ぎる。やがて急な登りが始まるが、長くは続かないので、ゆっくりと確実に進みたい。この付近からアケボノツツジが登山者を迎えてくれる。右側に「杉ヶ越えの道」を見ると短い岩場あり山頂は近くなる。山頂から延びている稜線に出ると後傾のピークで、一旦下って右側から回り込むように進み一登りで山頂に出る。巨石が並んだ山頂からの展望は素晴らしく、祖母山、大崩、九重、由布などを見る事が出来る。高度感もあり達成感を感じる事だろう。復路は来た道に戻り、入浴してから帰路に着く。

## <参加の注意点>

- ・料金に含まれるもの＝交通費・ガイド料・入浴料・保険料
- ・含まれないもの＝昼食(お弁当)・行動食・個人の装備など。
- ・参加料は1週間前までにお願いします。
- ・前日の降水確率が50パーセントを超えるとリーダーの判断で中止もあります。その時は必ずこちらか連絡くします。
- ・キャンセルにつきましては、ツアー日の3日前から参加費の50%がかかります。  
当日キャンセルは返却いたしませんのでご了承ください。
- ・超人気ですが林道が長く道が狭いため車2台で行く予定

## 装備表

装備品名	チェック	必要度	装備品名	チェック	必要度
レインウェア		◎	地図・コンパス		○
帽子		◎	タオル・バンダナ		○
手袋(防水)		◎	トイレトペーパー		◎
スパッツ		○	ゴミ袋 ビニール袋		◎
ストック・ステッキ		○	時計		◎
ザックカバー		○	健康保険証又は写し		◎
緊急用品・医療品		○	デジタルカメラ		△
水筒・サーモス		◎	非常食・行動食		◎
ヘッドランプ		◎	弁当		◎
携帯電話		○	マグカップ		△
百名山地図		◎	サングラス		○



写真は傾山山頂をバックにアケボノツツジと障子岳をバックに傾山山頂

